

2016(平成28)年度 第4回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2016年7月4日(月) 13:00～14:30

場 所：きぼーる 千葉市ビジネス支援センター13階 会議室1

1. 出席状況確認(敬称略 □出席、△欠席・委任状提出、■欠席)

幹事：□松井 隆 支部長、□秋田義一、■秋元英郎、△今住則之、△江藤政継、△河北慶介、△川畑真一、△久保康弘、□熊田成人、□桑島英明、□志澤達司、△進藤秀明、□滝沢利治、□長見 茂、□西田 宏、□花岡善郎、△尾頭 誠、□保坂俊雄、■松本喜義、△水野正勝、□宮田隆夫、△山下六男、□山本陽一、△和田保久、オブザーバー：■井出光夫

以上、委任状提出者も含め計22名(出席12名、委任状提出10名)の幹事が出席し、支部役員会は成立。

2. 議事概要(※質問・コメントの方の敬称略)

・議長挨拶

日本は災害大国である。地震、火山による災害、台風などの風水害等、関心を持ちながら活動していく。本日は役員会後に年次大会の会場視察を予定している。よろしくお願ひしたい。

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は秋田幹事、議事録署名人は熊田幹事及び桑島幹事が指名・承認された。

(2) 2016(平成28)年度 第3回千葉県支部役員会議事録(案)の確認(資料4-1)

以下の修正を加えて承認された。

-出席状況確認：

委任状提出者も含め計22名(出席12名、委任状提出10名)

1 ページ目

-1) 出席状況の確認

オブザーバの出席、欠席も明記する。

役員会の公開性を保つために、役員会に出たい人の出席は可とし、意見を聴く方針とする。オブザーバの井出氏は東葛テクノプラザでも活躍いただいております、今後とも継続的に活躍いただきたい。(支部長)

(3) 議事録の Act (Action) 事項の確認

-船橋市等の各種依頼に対し：

依頼のあった企業・団体には協賛会員になっていただきたい。総務委員会でルール作りを行い、最終的には役員会で決定する。(支部長)

【委員会・チーム活動報告】

(1) 総務委員会(山本 総務委員長)(資料4-2)

① 平成28年度 年次大会の準備・役割(案)を説明。

② 当日のスケジュール

- ・ 「書記選出」は行わない。あらかじめ今住幹事、仲野氏に決めている。
- ・ 担当者名は役員以外の方も含め、すべて明記する。
- ・ 年次大会の趣旨をあいさつで話す。

③ 事前準備・当日役割

- ・ メール送信：
県庁、船橋市、千葉工大に出している。協賛団体には出していない。
協賛団体へのメール送信は支部長と総務委員長で対応を調整。
 - ・ 参加者名簿作成：
12日締め切り後、確認する。
ホテル側との調整があるので、交流会出席者の把握を急ぐ。
 - ・ 講師、招待者の案内：
懇親会会場階のロビーを利用。案内者を決め応接する。
講師は15:00頃来場予定。プロジェクターの確認などを行う予定。
 - ・ 受付：
企業の受付（現時点で1社）は、桑島 幹事が担当。
 - ・ 会計：担当欄の志澤幹事は当日欠席。
 - ・ 会場：
熊田幹事は講師対応のため担当できない。
宮田幹事に加え、企画委員会の中野、竹田、大柳の各氏に依頼。
 - ・ 招待者の席の確保：
前列の席を確保。事前に、わかるようにしておく。
 - ・ 特別講演会：
熊田 幹事は司会のため、質問マイク・PC・プロジェクターの担当は宮田幹事、秋田
幹事に加え、企画委員会の中野、竹田、大柳の各氏に依頼。
- ④ 年次大会報告書
- ・ 段落の書き出し、項番のつけ方など、体裁を統一する。
 - ・ 修正は7月10日まで
- ⑤ 組織図改訂
- ・ 役員、委員、協力者を明記。退任者の削除を行う。
 - ・ 関係者全員に送付し、確認する。
- ⑥ 今後の課題
- ・ 来年以降、年次大会の時間配分を見直し、短くする工夫をしたい。
 - ・ 「委員会・チーム活動報告」「委員会・チーム活動計画」については、短時間でよりアピールできる報告形態を検討したい。
 - ・ 埼玉県支部年次大会を見学した。（山本総務委員長）今後の検討の参考にしたい。

(2) 企画委員会（熊田幹事）（資料4-3）

- ① 資料を説明。
- ② 第37回CPD講演会
- ・ 現時点で、参加者まだ少ない。例年60名前後。今年は70名前後の見通し。
 - ・ 資料の印刷は依頼する。方法は山本総務委員長から熊田幹事へ連絡する。
- ③ 第38回防災研修会
- ・ 千葉市後援予定。手続き済。
 - ・ 大熊町の被災時の広報担当女性職員を招聘の方向で調整していたが、先方の事情により断念。
 - ・ 講師は、当初予定していた災害広報の専門家である石川氏に加え、被災地のボランティア活動などで活躍している一般財団法人AVCCの葛西氏に依頼した。
 - ・ タイトル、講師、概要、略歴などの情報を至急提出する。
- ④ 第40回経営トップによる講演会
- ・ 今回は東葛テクノプラザで実施。
 - ・ 井出氏ご手配により、講師確定・各種手配など準備推進中。
- ⑤ 第41回CPD合同勉強会
- ・ 県庁技術士会の日程しだい。詳細は未定。

(3) 活動推進委員会 等

- 1) 産学官連携チーム : (宮田チームリーダー) (資料 4-4)
 - ・ 資料を説明。
 - ・ 小倉秀文氏 (JR) が新規参加、名簿に加える。
- 2) 防災支援チーム : (秋田 幹事)
 - ① 千葉市との防災支援協定締結について
 - ・ 千葉市と協議し、協定案を提示。
 - ② 平成 28 年度「防災の日」防災講演について
 - ・ 先に報告の通り。
 - ③ 佐倉市の団地自治会 防災訓練, 講師派遣依頼
 - ・ 平成 29 年 2 月 5 日 (日) 防災訓練, 講師派遣依頼あり。
 - ・ 元東大教授の木村学先生 (プレートテクトニクスの権威) に依頼済。
 - ・ 日本技術士会共催 (CPD)、後援の方向で調整中。
- 3) 科学技術・理科支援チーム : (西田 幹事)
 - ① 青少年のための科学の祭典 (6/11, 12) について
 - ・ 大盛況。1 F の目立つところで行えたことも奏功。今後も継続したい。
 - ・ 別途文書で報告する。
 - ・ 12 名参加の交通費、その他経費、全部で約 10 万円。本部で支出を認められた。
 - ・ 経費についてはどのようなものが認められるのか本部で説明するとのこと (山本総務委員長)
 - ・ トップランナーとして実績を残そう。(支部長)
 - ② 10 月の千葉市フェスタについて
 - ・ 出展申請済。科学の祭典と同じ規模で実施予定。
 - ・ 高校生とのコラボは有益。きちんと対応したい。
 - ・ 経費は 5 万円前後。
 - ・ 予算は獲得しつつ、内部ではコストダウンの努力を。(保坂副支部長)
 - ③ その他
 - ・ 対応できる技術士が足りないとの話があった。

以上

[配付資料]

- (資料 4-1) 2016 (平成 28) 年度 第 3 回千葉県支部役員会 議事録 (案)
- (資料 4-2) 平成 28 年度 年次大会 準備・役割 (案)
- (資料 4-3) 企画委員会報告 第 4 回役員会資料
- (資料 4-4) 産学官連携チーム活動報告 7 月

議事録作成者
議事録署名人 (署名捺印)

秋田 義一
松井 隆
熊田 成人
桑島 英明